

空間収納シリーズXrideのラインナップ

インナーネットM

価格：オープン 実勢価格3980円

●6ヶ所折曲したフックをハンガーバーに引っかけることで、天井の空間に小物類をすっきりと収納できるスペースが生まれる。このように収納のしやすさやデザインなども求められる。なおワイドボディでは天井のスペースが若干欠けるので、そのぶん厚手のものも搭載できる



サイドバー

価格：オープン 実勢価格9800円

●この収納システムの「主役」となるパーツがコレ。すべてのアタッチメントは、このバーへの装着で簡単に。このバーへの装着で簡単に。何よりポイントには2.2mのバリエーションの長さによりロングボードのような長尺物も安定して積める。1本あたりの最大積載重量は約10kg



ハンガーボール

価格：オープン 実勢価格3000円

●バックドアの内部に取り付けるためのボール。ウエットスーツやスキーウェアなどの濡れた衣類を干して乾かすのに最適。取り付けはリヤゲートの内張りについている純正バックドアストラップを外し、その装着ビスを活用する方式。ドライバー1本で設置できるお手軽さ◎

セーフティガード

価格：オープン 実勢価格1個5800円

●サーフボードやスキーボードなどを搭載したときにぜひともほしいセーフティアイテム。走行中に不要の急ブレーキなどで積載物がズレたときにもドライバーの顔をしっかりとガードする。後部は純正ヘッドレストのボール部に挟むだけ。積載物を固定するベルトと本締め



ハンガーバー

価格：オープン 実勢価格L1本3980円、L2本5980円

●ハンガーバーを追加すれば、サーフボードの横置きやスキーウェアの干かけのにも同時に使える。ロングやショートボードを3本設置に懸けたときはハンガーバーを3本設置するのがおすすめ。なおバー表面の黒いテープは滑り止め用の「ボード用ハンガーストッパー」(実勢価格は3個セット1000円)



NEW! 360度撮影できるレンズで
景色も楽しさも余さず記録!



d'Action 360 ダクシオン 360

価格：オープン 実勢価格5万3600円(税込)

●レンズの撮影範囲は360度。風景と同時に車内の様子も撮影できる。別売りの専用バッテリーによって車外へ持ち出しても撮影にも対応できる。1台2役の優れものだ。運転中も、万が一の際には全方位の事故状況を記録してくれるのも安心。また、無難に人を撮影してスマートフォンにも連携できるなど、使い方はじつとさまざま。【携帯型ドライバクションレコーダー】といえる新製品だ

ハイエース専用設計グッズで
運転席まわりをスッキリ整頓!



ドリンクテール

価格：オープン 実勢価格3781円

●SG純正のセンターコンソール前方トレイを利用して装着する製品。ドリンクホルダーは約1500円サイズのペットボトルにも対応。スマートフォンも収納可能。ワゴンGLにも装着可



増設電源ユニット

価格：オープン 実勢価格3500円

●純正内装にマッチさせたい専用(パネルに12V用)ユニット。2つのUSBポート(合計2.1A)を備えたキット。装着は純正穴と交換するだけで電源は専用シガーライターからの供給方式だ



コンソールボックス

価格：オープン 実勢価格4743円

●純正センターコンソール専用の製品。ドリンクホルダーやスマートフォンホルダーのほか、タバコボックスも設置。また、下部にはシールドスペースを設けアプリなどの運転補助にも活用できる



Innovation 6

CAR MATE Xrideシリーズ

ハイエースの車内空間を活用して
収納力をアップするXrideシリーズ
クロスライド

各種自動車アクセサリーパーツを手がけるカーメイトから、

1ボックスカーやミニバンの室内に

ユーティリティを最大限に生かした「空間収納システム」シリーズが登場!

都心カーメイト 東京都豊島区長崎5-33-11 ☎03-5926-1212 www.carmate.co.jp

文：鈴木克也 写真：秋元俊二 取材協力：フレックスドリーム厚南厚木店

専用バーで 積載能力を拡張

●車ボディの天井にサーフボードを2枚挟み強度を備える。なお天井の左右に設置する「サイドバー」は内装トリムの固定クリップで装着するステーに専用クリップを装着してそこにビス止める独自の方式。ワイドボディにも装着可



頭上のクリアランスを収納に
クルマ好きなお話しになったこと
があるであろう。アクセサリーパー
ーツを展開する「カーメイト」。同
社のウェブサイトをのぞくと、かゆい
ところの手が届く製品が目押しし、
「こんな便利なものがあったんだ」と
驚いた人もいるのでは? そんな
と驚いた1ボックスカーやミニバン
向けに展開するXrideシリーズが
「Xride」(クロスライド)だ。
この製品の開発は、フィッシャー・ス
自身のハイエースに「こんな積載グ
グスがあったらいいな」と、ホー
ムセンターの材料で自作したことが
きっかけ。そしてつと簡単にだれ
もが装着できるパーツを思いつき、
「こんなに楽しいか」との思いから
ついに製品として誕生。まさにユー
ザ視点から生まれたアイテムだ。
このシステムの基本となるのは、
天井の左右に設置する「サイドバー」。
単体でも衣類などをかけておくなど
便利に使えるが、別売りのアタッチ
メントを追加するとサーフボード
などの長尺物や、アウトドアアク
スなど、さまざまな荷物を積載する
用途に合わせ機能拡張できるのが
ポイント。また、車体への穴開けな
どはせず、簡単に装着できる。ホー
ムセンターで部品をそろえて自作し
たときの費用(同程度の)のXride設
定というのもうれしいが、
定というのもうれしいが、
なお後には、約半分のアタッチ
メントや、内装のドレスアップなど
適なシールカバリーなどの用品類も
企画中心にいろいろ楽しみたい!